



大井車両基地の熱中症対策を要求！！

検修庫の暑さ対策について緊急申し入れ！

大井車両基地では8月に入って仕業検査、交番検査において熱中症が発生しています。いずれも軽度の熱中症と言われていますが、再発防止策がなんらとられていません。

地本は、検修庫の暑さ対策について昨日（8月12日）口頭による緊急申し入れを行いました。

申し入れの要旨は以下の通りです。

『東京の検修庫は暑すぎて、交番検査や関連会社で熱中症が発生している。緊急な対策を要求する！

緊急対策として主要な箇所には扇風機やスポットクーラーなどを早急に設置すること。（コンセントがあれば即設置可能である。）

設置箇所についてはどこが良いか現場従業員からも聞いて、早急に施すこと。』

7月には浜松工場で関係会社従業員の熱中症による死亡も発生しています。会社は命を守るための対策を早急におこなえ！！